05 仮設材

ツールの呼び出し方

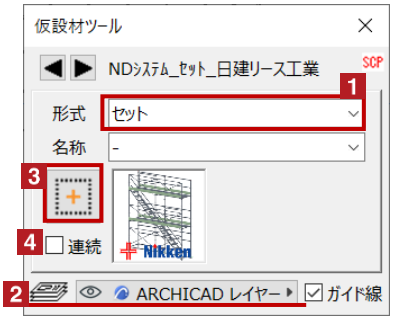
メニューバーからSCP➔SCPランチャーを立ち上げ、「仮設材」のアイコンを選択します

仮設材のアイコンを選択します

作成方法

各項目を設定後、画面上で任意の位置をクリックして仮設材を配置します

【NDシステム_セット_日建リース工業の配置】



1 形式で種類を選択します

2 配置するレイヤーを選択します

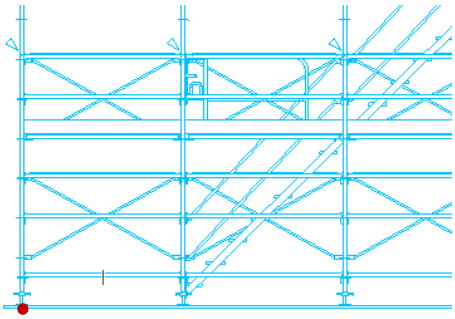
3 配置ボタンをクリック後、任意の位置に配置します

4 連続に ☑ を入れると、連続して配置が可能になります

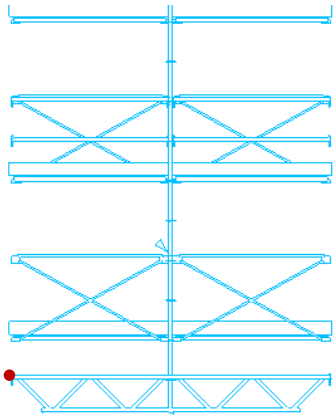
設置基準

NDシステム_セット_日建リース工業の設置基準高さです

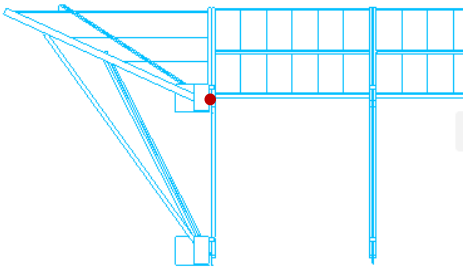
【NDシステム_セット】



【NDシステム_梁枠セット】



【NDシステム_アルミ軽量アサガオセット】



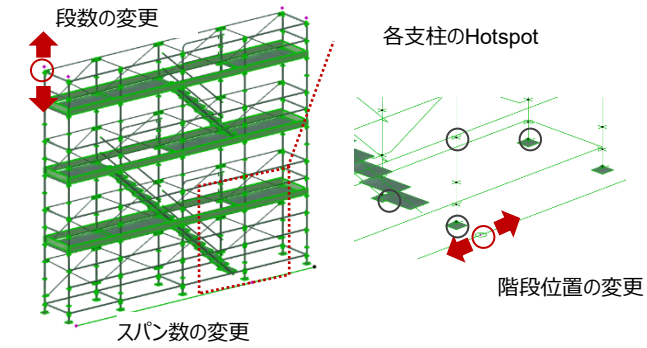
足場の形状変更

Hotspotをクリックすると、段数・スパン数の変更・躯体との離れなどの個別の変更が可能です

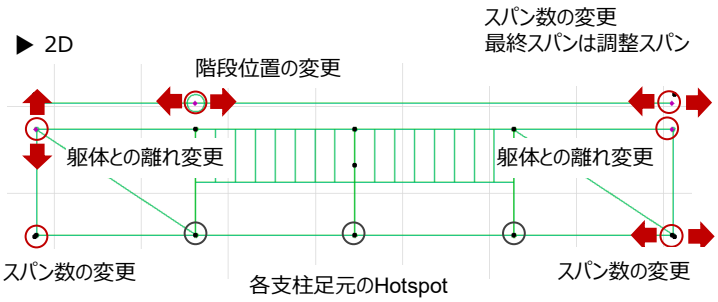
赤のHotspotをクリック➔ペットパレットの［頂点を移動 ］で、足場の形状変更が可能です
黒のHotspotをクリック➔ペットパレットの［移動 ］で、足場の移動が可能です

【NDシステム_セット】

▶ 3D

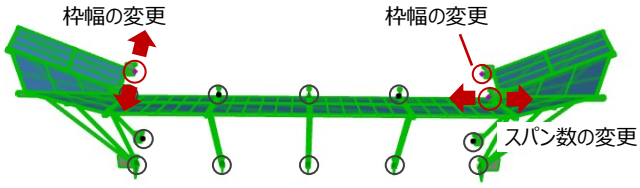


▶ 2D

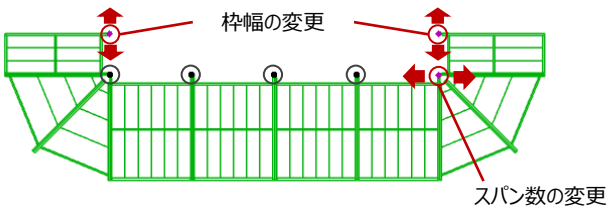


【NDシステム_アルミ軽量アサガオセット】

▶ 3D

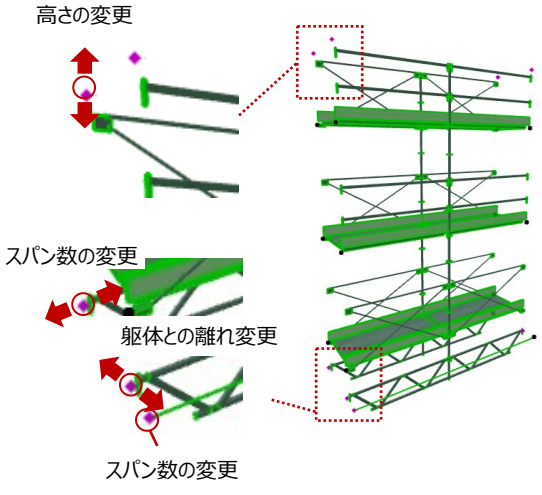


▶ 2D

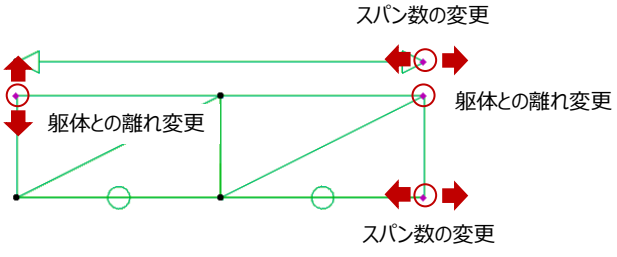


【NDシステム_梁枠セット】

▶ 3D



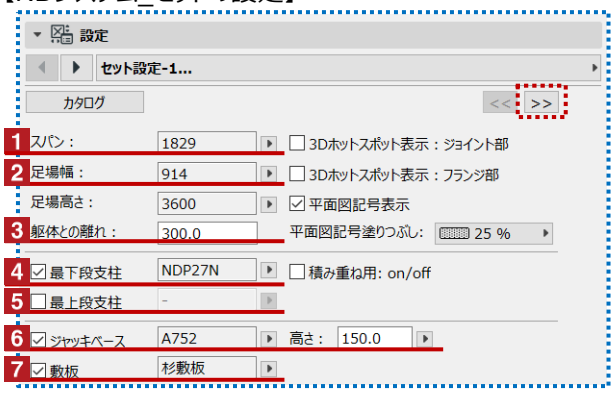
▶ 2D



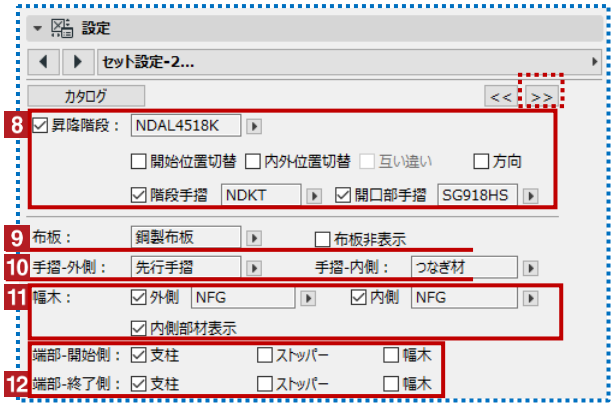
足場の設定

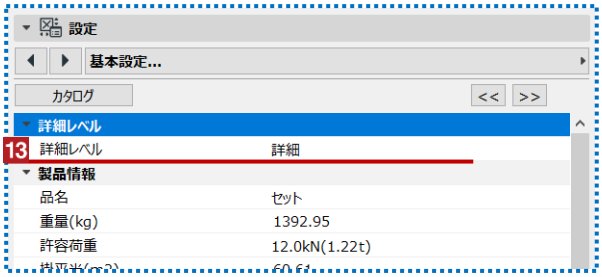
配置した仮設材を選択し、「オブジェクトの設定画面（Ctrl+T）」で各種設定を変更します

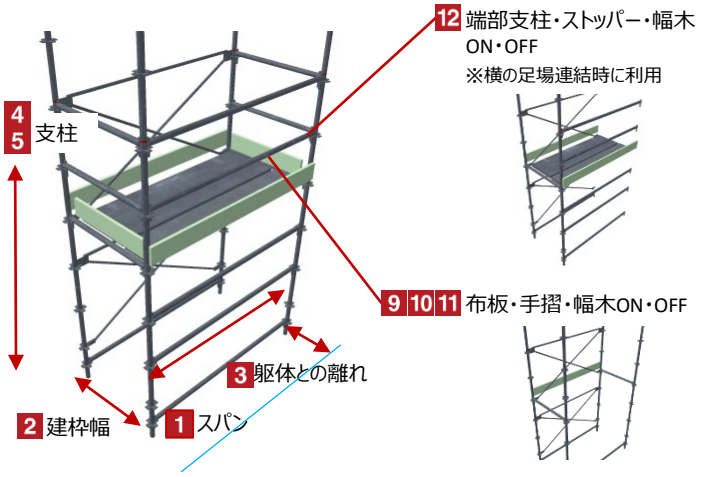
【NDシステム_セットの設定】

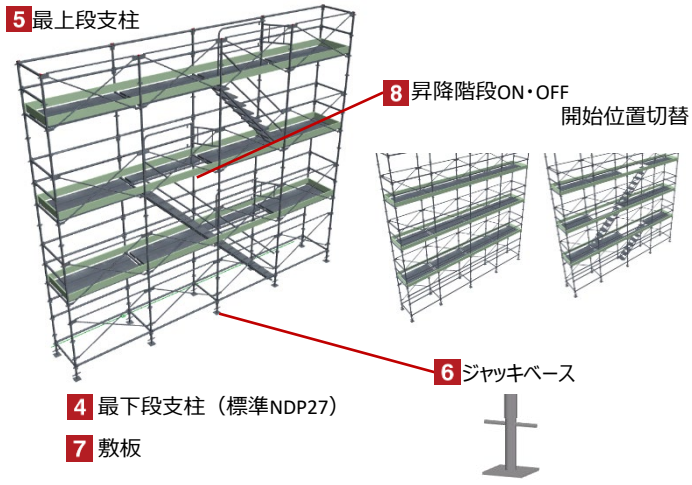


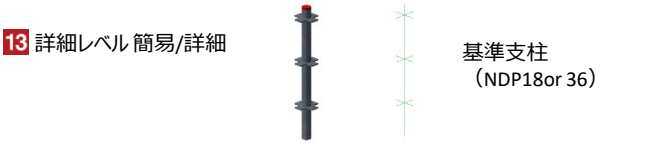
※ >> をクリックするとページが切り替わります



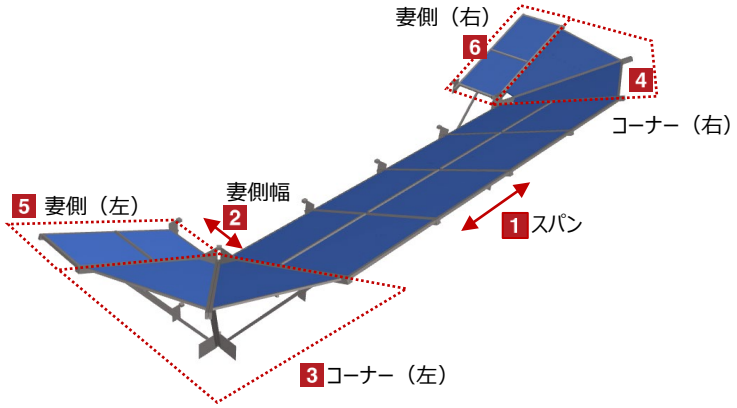






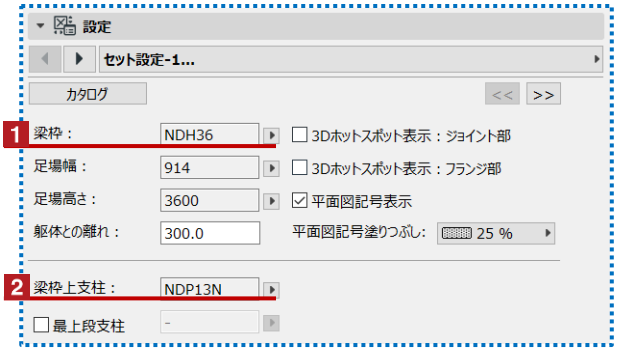


【NDシステム_アルミ軽量アサガオセット】

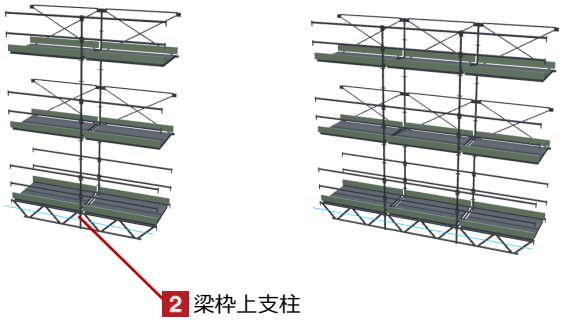


【NDシステム_梁枠セット】

※基本的にはNDシステム_セットと共通



1 梁枠のスパン数



作成方法　各項目を設定後、画面上で任意の位置をクリックして仮設材を配置します

【NDシステム_単品_日建リース工業の配置】

1 形式と名称で種類を選択します

2 配置するレイヤーを選択します

3 配置ボタンをクリック後、任意の位置に配置します

4 連続に ☑ を入れると、連続して配置が可能になります

＜選択できる部材＞※NDシステム_セット、NDシステム_梁枠と組み合わせて使えます

NDN用アルミハッチ付布板	コーナーステップ	支柱補強材
ブラケット	コーナーステップSW	敷角
R対応つなぎ材	ジャッキベース	杉敷板
R対応先行手摺	セイフティウォーク	杉敷角
R対応鋼製布板	幅木	杉足場板(幅木)
アップロック式鋼製布板(セット)	ネット専用ブラケット	杉足場板
アップロック用コーナーステップ(セット)	パイプステップ	梁枠
コーナーステップ(セット)	伸縮ブラケット	梁枠4スパン　NDH72L
コーナーステップSW(セット)	先行手摺	荷取りブラケット
セイフティウォーク(セット)	先行手摺_1900	鋼製布板
Sトップ支柱	兼用幅木ND･MN	鋼製足場板(幅木)
梁枠4スパン(セット)	単管	鋼製足場板
鋼製布板(セット)	合板敷板	開口部手摺
階段枠(セット)	合板足場板(幅木)	階段幅木
妻側幅木	合板足場板	階段手摺
つなぎ材	固定ベース	階段手摺_1900
アップロック式鋼製布板	壁つなぎ	階段枠
アップロック用コーナーステップ	大引受ジャッキ	階段枠SW
アルミタラップ付布板	強力つなぎ材	階段枠SW_1900
アルミ合金板(幅木)	強力つなぎ材_1900	階段枠_1900
アルミ合金板	拡幅ブラケット	階段枠受けハンガー
クイックステップ	支柱	隙間隠し板
クイックステップ手摺	支柱_1900	

コーナーステップ（セット）

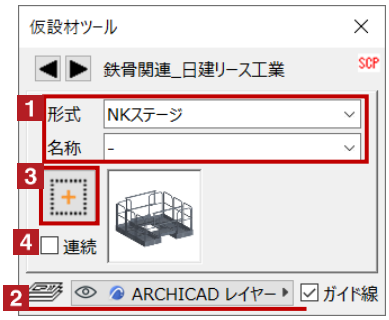
伸縮ブラケット

先行手摺

大引受ジャッキ

強力つなぎ材

【鉄骨関連_日建リース工業の配置】



1 形式と名称で種類を選択します

2 配置するレイヤーを選択します

3 配置ボタンをクリック後、任意の位置に配置します

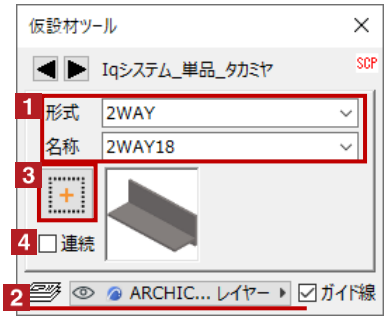
4 連続に ☑ を入れると、連続して配置が可能になります

NKステージ

NKハンガー

作成方法　各項目を設定後、画面上で任意の位置をクリックして仮設材を配置します

【Iqシステム_単品_タカミヤの配置】



1 形式と名称で種類を選択します

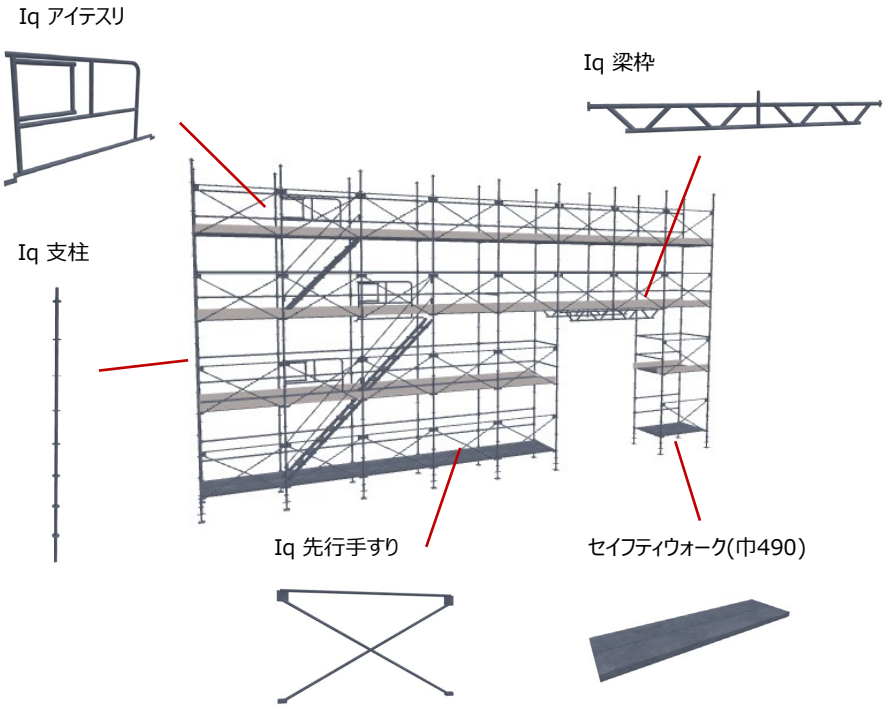
2 配置するレイヤーを選択します

3 配置ボタンをクリック後、任意の位置に配置します

4 連続に ☑ を入れると、連続して配置が可能になります

＜選択できる部材＞　※単品パーツを組み合わせて足場を作成します

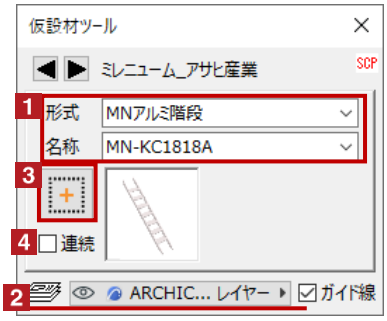
2WAY
2WAY妻側
Iq アイテスリ
Iq カイダンレール
Iq カイダン手すり
Iq ブラケット
Iq ヘッド支柱600(支保工用)
Iq ヘッド支柱950(ステージ用)
Iq 下部支柱
Iq 伸縮ブラケット
Iq 先行手すり
Iq 張出ブラケット
Iq 手すり
Iq 拡幅狭幅ブラケット
Iq 支柱
Iq 梁枠
アルスピーダー
コーナーステップ
セイフティウォーク(巾240)
セイフティウォーク(巾490)
タラップ付布板
パイプジャッキベース
フレーム補強材
大引受ジャッキ



作成方法

各項目を設定後、画面上で任意の位置をクリックして仮設材を配置します

【ミレニューム_アサヒ産業の配置】



1 形式と名称で種類を選択します

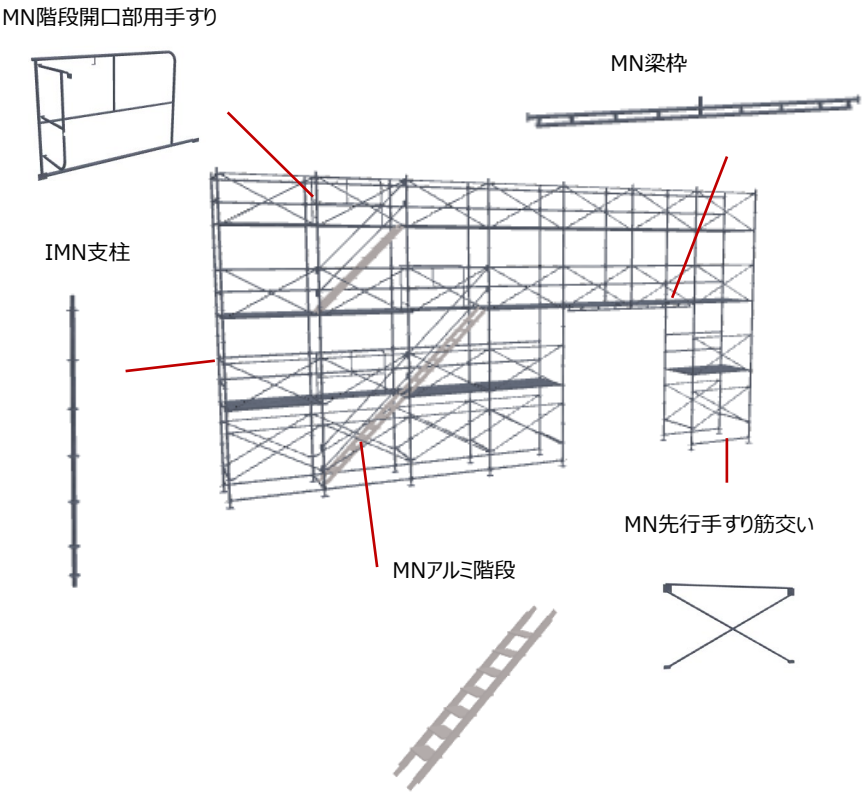
2 配置するレイヤーを選択します

3 配置ボタンをクリック後、任意の位置に配置します

4 連続に ☑ を入れると、連続して配置が可能になります

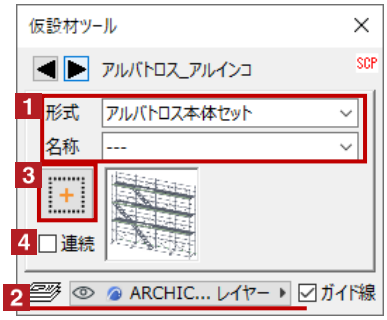
＜選択できる部材＞ ※単品パーツを組み合わせて足場を作成します

MNアルミ階段
MNクサビ式伸縮ブラケット
MNクランプ式伸縮ブラケット
MNジャッキベース
MNピンブラケット
MNブラケット
MN先行手すり筋交い
MN大引受けジャッキ
MN大引受け支柱
MN布材
MN張出ブラケット
MN強力布材
MN手すり筋交い
MN支柱(ホゾ脱着式)
MN支柱
MN梁枠
MN補剛材
MN階段受
MN階段手すり
MN階段開口部用手すり



作成方法　各項目を設定後、画面上で任意の位置をクリックして仮設材を配置します

【アルバトロスの配置】



1 形式と名称で種類を選択します

2 配置するレイヤーを選択します

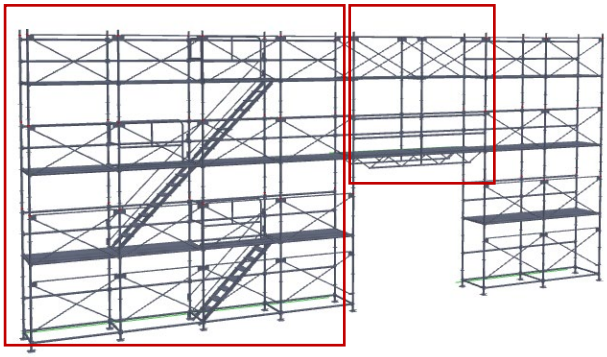
3 配置ボタンをクリック後、任意の位置に配置します

4 連続に ☑ を入れると、連続して配置が可能になります

＜選択できる部材＞　※本体セット、梁枠セットと単品パーツを組み合わせて足場を作成します

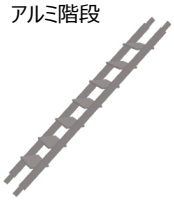
アルバトロス本体セット	円形足場用伸縮手すり
アルバトロス梁枠セット	円形足場用先行手すり
アルミ朝顔(杉孝)	布材(杉孝)
アルミ朝顔	布材
本体セット(杉孝)	幅木(マルチLボード)
梁枠セット(杉孝)	床付き布枠(杉孝)
荷受けフォーム(杉孝)	床付き布枠
荷受けフォーム	強化方杖(杉孝)
はね出しブラケット	強化方づえ
アウトリガー(杉孝)	拡幅狭幅ブラケット(杉孝)
アウトリガー	拡幅狭幅兼用ブラケット
アルミの巾木(杉孝)	支柱(杉孝)
アルミハッチ式踏板	根がらみ支柱(杉孝)
クサビ足場用アルミ階段(杉孝)	根がらみ支柱
アルミ階段	梁枠(杉孝)
伸縮手摺150-310(杉孝)	梁枠
オフセット型伸縮手すり	荷重受梁(杉孝)
調整カラー 60(杉孝)	荷重受け梁
カラー材	クサビ足場用アルミの階段手摺枠(杉孝)
中空ジャッキベース(杉孝)	開口ガード
タラップボード	階段受(杉孝)
伸縮ブラケット(杉孝)	階段受け
伸縮ブラケット	階段手摺(杉孝)
伸縮斜材	階段手すり
先端くさびブラケット	布板(杉孝)
先行ブレス(杉孝)	隙間のない踏板
先行手すり	隙間のない踏板2
曲線用布材(杉孝)	

アルバトロス本体セット　アルバトロス梁枠セット



開口ガード

アルミ階段

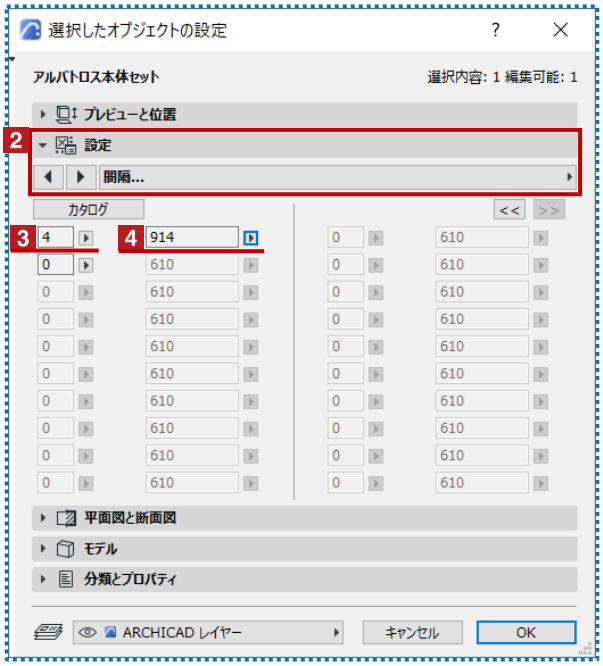


伸縮ブラケット

先行てすり

オブジェクトの設定　配置した足場を選択し、「オブジェクトの設定画面（Ctrl+T）」で各種設定を変更します

【アルバトロスのスパン変更】

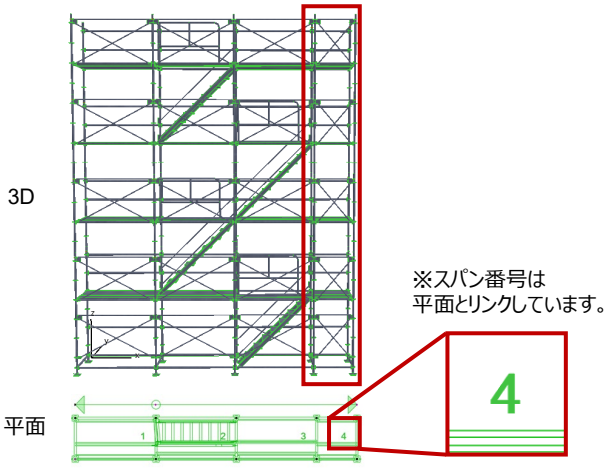


1 スパンを変更させたい足場を選択し、Ctrl+Tから設定を開きます。

2 「設定」-「間隔」を開きます。

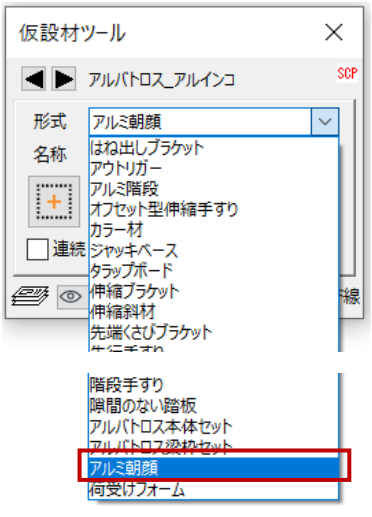
3 プルダウンから、変更させたいスパンの番号を選択します。
※スパンの番号は、平面に表示されている数字とリンクしています。

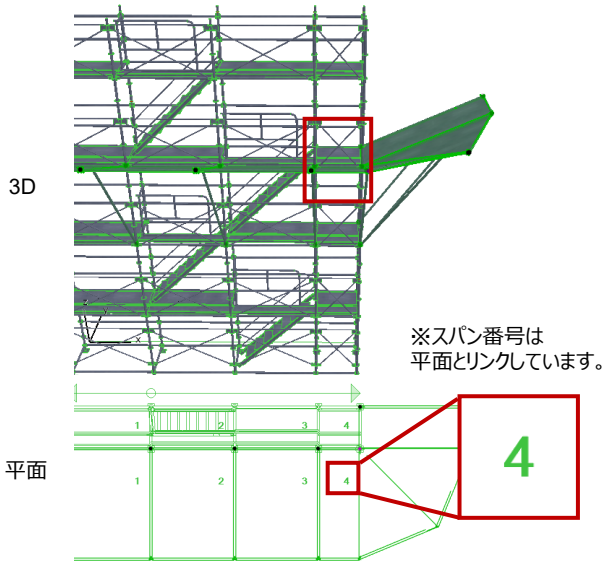
4 変更させたいスパンの長さを選択し、「OK」をクリックします。



【アルバトロス-アルミ朝顔のスパン変更】

本体セットのスパン変更と同じく、アルミ朝顔のスパンもオブジェクト設定の同ページから変更できます。

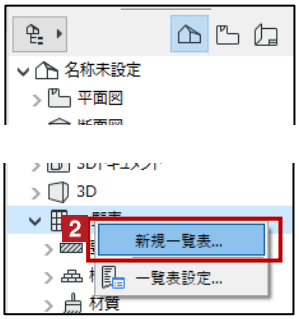




数量算出

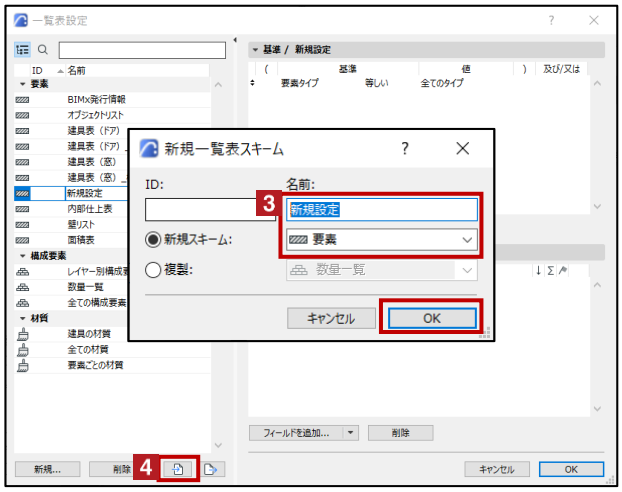
Archicadの一覧表を利用して、足場の数量を算出することが出来ます。

【アルバトロスの数量算出】



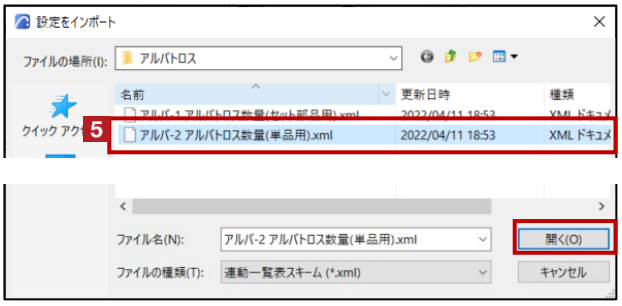
1 「ナビゲーター」-「プロジェクト一覧」-「一覧表」を選択し、右クリック。

2 「新規一覧表…」をクリック。



3 名前：で名前を付け、「要素」になっているか確認してOK。

4 インポートボタンをクリック。



5 「アルバ-1 アルバトロス数量(セット部品用).xml」 もしくは
「アルバ-2 アルバトロス数量(単品用).xml」
のいずれかを選択して開く。

※xmlデータをご要望の場合は、SCPお問い合わせフォームまでご連絡下さい。

※xml1つに対して一覧表も1つなので、セットと単品は分けて作成して下さい。

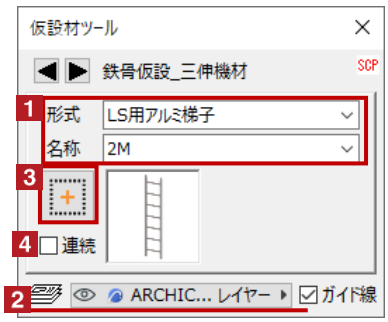
アルバトロス数量(単品用)					
工区	納品日	返却日	品番	品名	数量
			AJ40	ジャッキベース	4
			AK918	アルミ階段	1
			FHK6	床付き布枠	8
			タラップボード1829(ALTK518S)	タラップボード	1
			円形足場用伸縮手すり	円形足場用伸縮手すり	11
			支柱1350(JP1350)	支柱	20
			先行手すり1829(JX1829)	先行手すり	5

6 「ナビゲーター」-「プロジェクト一覧」-「一覧表」から、作成した一覧表をダブルクリックすると、数量算出のシートが確認できます。
一覧表作成後に配置した足場も自動で一覧に追加されていきます。

一覧表を開いた状態で、
「ファイル」→「名前を付けて保存」→エクセル形式で保存することも可能です。

作成方法　各項目を設定後、画面上で任意の位置をクリックして仮設材を配置します

【鉄骨_三伸機材の配置】



1 形式と名称で種類を選択します

2 配置するレイヤーを選択します

3 配置ボタンをクリック後、柱の中心に配置します

4 連続に ☑ を入れると、連続して配置が可能になります

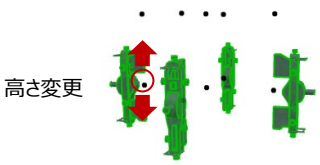
＜選択できる部材＞

LS用アルミ梯子
イージークライマー
イージークライマー用アルミ梯子
スカイステップRタイプ
スカイステップ角タイプ
ライトステージ
ロータリータイプ
鉄人

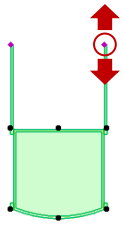
形状変更　Hotspotをクリックすると、配置位置や高さの変更が可能です

赤のHotspotをクリック➔ペットパレットの［頂点を移動 ］で、[スカイステップR(角)タイプ]と[鉄人]の形状変更が可能です

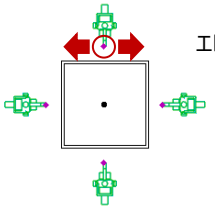
▶ 3D



▶ 2D　スカイステップR(角)タイプ



鉄人



オブジェクトの設定　配置した仮設材を選択し、「オブジェクトの設定画面（Ctrl+T）」で各種設定を変更します

＜共通事項＞

1 品番を変更できます

2 材質を変更できます

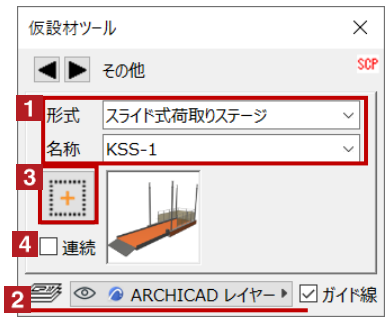
＜例：鉄人＞

＜その他＞
選択したオブジェクトによって形状変更の設定があります

作成方法

各項目を設定後、画面上で任意の位置をクリックして仮設材を配置します

【スライド式荷取りステージの配置】



1 形式と名称で種類を選択します

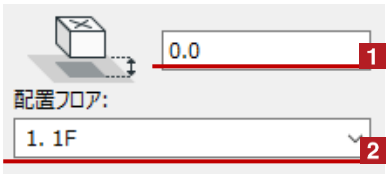
2 配置するレイヤーを選択します

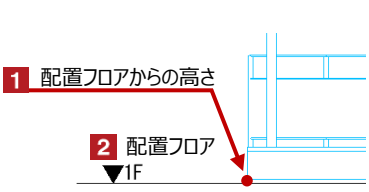
3 配置ボタンをクリック後、任意の位置に配置します

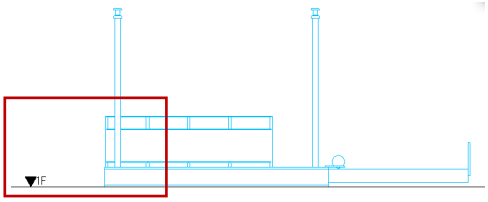
4 連続に ☑ を入れると、連続して配置が可能になります

設置基準

仮設材の設置基準高さは、部品の下端です





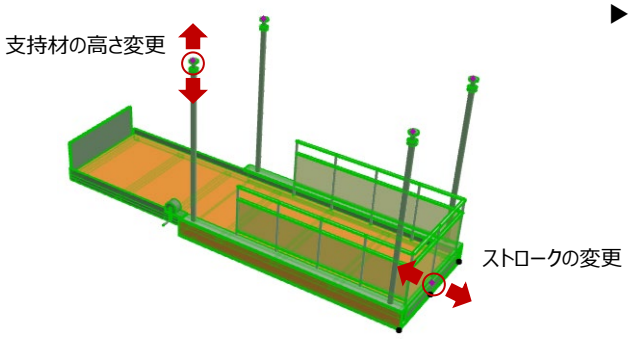


形状変更

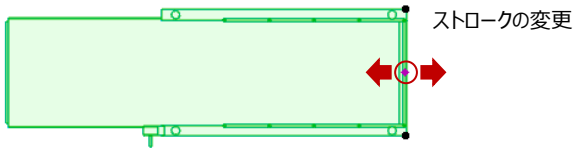
Hotspotをクリックすると、ストロークや支持材の高さの変更が可能です

赤のHotspotをクリック➔ペットパレットの［頂点を移動 ］で、荷台のストロークや支持材の高さの形状変更が可能です

▶ 3D



▶ 2D

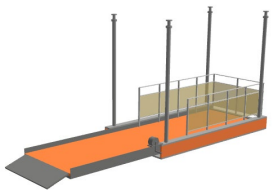


オブジェクトの設定

配置した仮設材を選択し、「オブジェクトの設定画面（Ctrl+T）」で各種設定を変更します

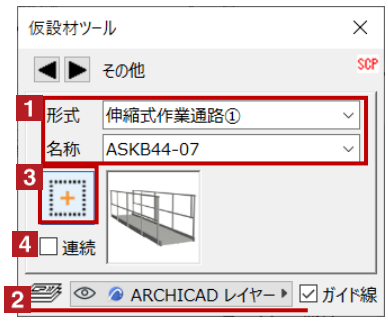
1 チェックを外すと支持材の高さを個別に変更できます

2 チェックを入れると荷台の端部がスロープになります



作成方法　各項目を設定後、画面上で任意の位置をクリックして仮設材を配置します

【伸縮作業通路①の配置】



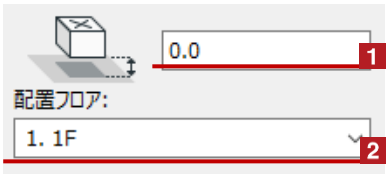
1 形式と名称で種類を選択します

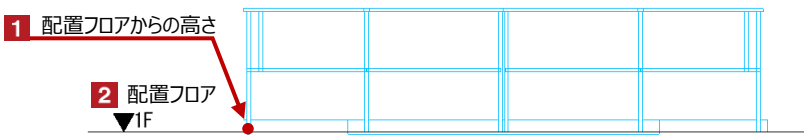
2 配置するレイヤーを選択します

3 配置ボタンをクリック後、任意の位置に配置します

4 連続に ☑ を入れると、連続して配置が可能になります

設置基準　仮設材の設置基準高さは、部品の下端です

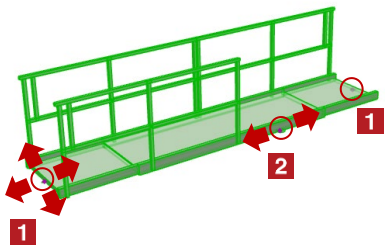




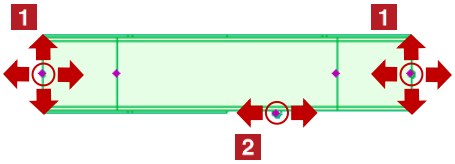
形状変更　Hotspotをクリックすると、通路の長さ変更や開口の移動が可能です

赤のHotspotをクリック➔ペットパレットの［頂点を移動 ］で、通路の長さや方向などの変更が可能です

▶ 3D



▶ 2D



1 通路の長さ・方向変更

[オブジェクトの設定]の[Z座標]に☑を入れると高さも変更可能になります

2 開口位置変更

[オブジェクトの設定]の[左/右開口]に☑を入れると表示されるHotspot
開口位置の変更が可能になります

オブジェクトの設定　配置した仮設材を選択し、「オブジェクトの設定画面（Ctrl+T）」で各種設定を変更します

1 ☑ を入れると開口を作成します

2 ☑ を入れると始点/終点に手すりを作成します

3 ☑ を入れると端部の高さを変更できます

作成方法　各項目を設定後、画面上で任意の位置をクリックして仮設材を配置します

【伸縮作業通路②の配置】

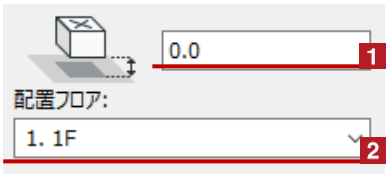
1 形式と名称で種類を選択します

2 配置するレイヤーを選択します

3 配置ボタンをクリック後、任意の位置に配置します

4 連続に ☑ を入れると、連続して配置が可能になります

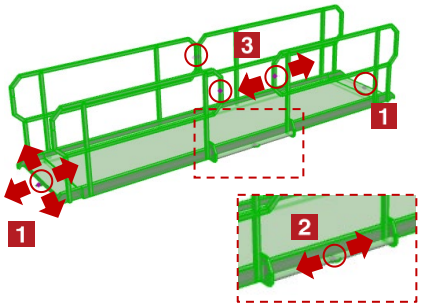
設置基準　仮設材の設置基準高さは、部品の下端です



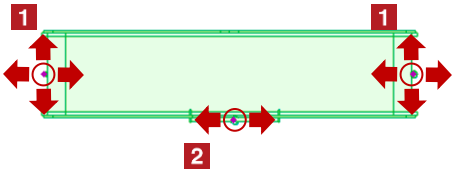
形状変更　Hotspotをクリックすると、通路の長さ変更や開口の移動が可能です

赤のHotspotをクリック➔ペットパレットの［頂点を移動 ］で、通路の長さや方向などの変更が可能です

▶ 3D



▶ 2D



1 通路の長さ・方向変更
[オブジェクトの設定]の[Z座標]に☑を入れると高さも変更可能になります

2 接続金具位置変更
[オブジェクトの設定]の[左/右接続金具]に☑を入れると表示されるHotspotで、接続金具の位置の変更が可能になります

3 手摺の長さ変更
選択した形式によって表示位置は異なります

オブジェクトの設定　配置した仮設材を選択し、「オブジェクトの設定画面（Ctrl+T）」で各種設定を変更します

1 ☑ を入れ手すりの表示/非表示変更します
選択した形式によって設定項目数が異なります

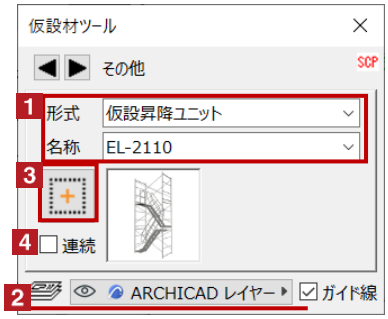
2 ☑ を入れると接続金具を作成します

3 ☑ を入れると始点/終点に手すりを作成します

4 ☑ を入れると端部の高さを変更できます

作成方法　各項目を設定後、画面上で任意の位置をクリックして仮設材を配置します

【伸縮作業通路②の配置】



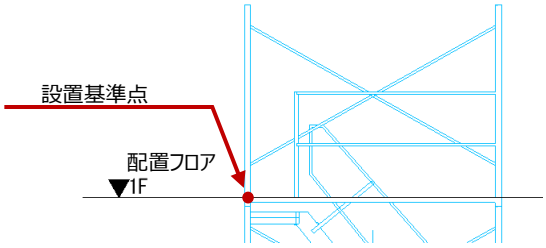
1 形式と名称で種類を選択します

2 配置するレイヤーを選択します

3 配置ボタンをクリック後、任意の位置に配置します

4 連続に ☑ を入れると、連続して配置が可能になります

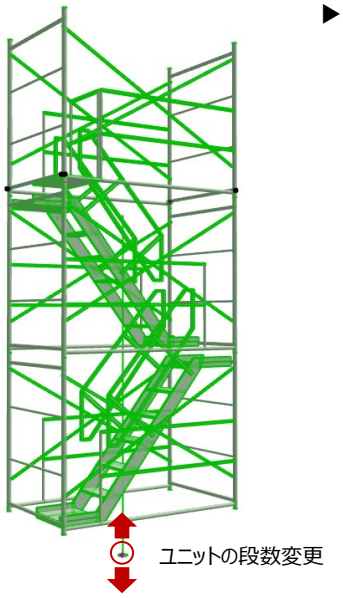
設置基準　仮設材の設置基準高さは、最上段の踏み板の上端です



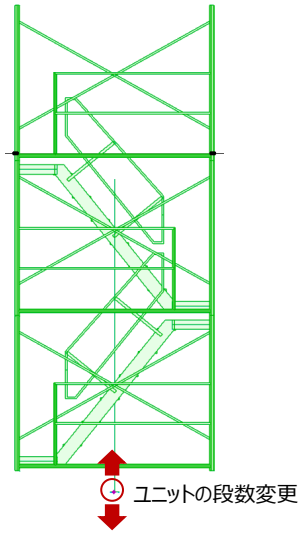
形状変更　Hotspotをクリックすると、段数の変更が可能です

赤のHotspotをクリック➔ペットパレットの［頂点を移動 ］でユニットの段数の変更が可能です

▶ 3D

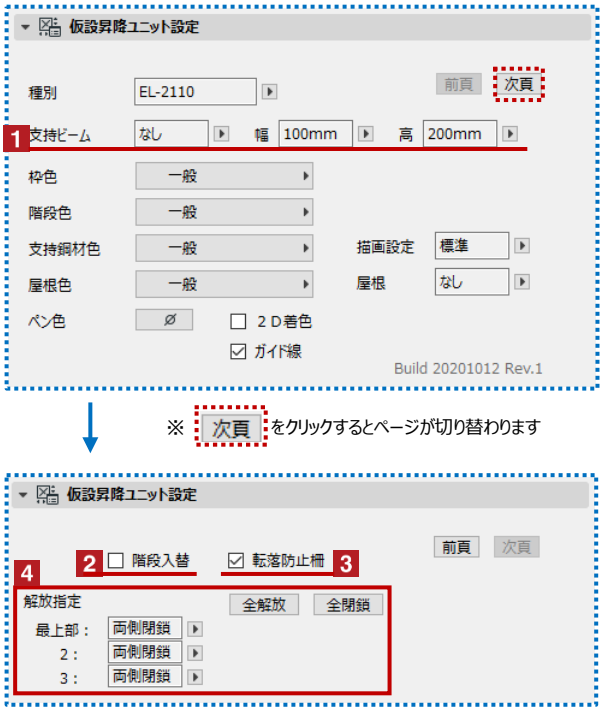


▶ 2D(断面図)

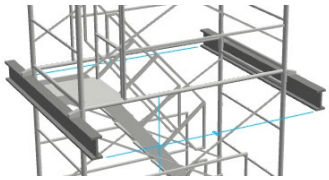


オブジェクトの設定

配置した仮設材を選択し、「オブジェクトの設定画面（Ctrl+T）」で各種設定を変更します

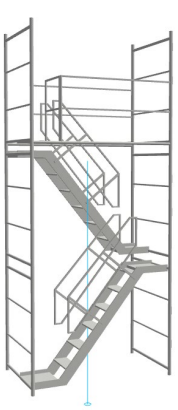


1 支持ビームの有無と取付位置、サイズを設定します

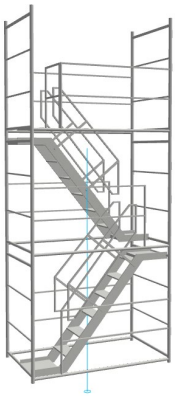


2 階段の位置を入れ替えます

3 最上段以外の転落防止柵の表示/非表示を切り替えます

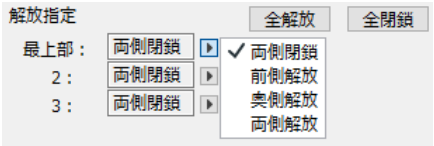


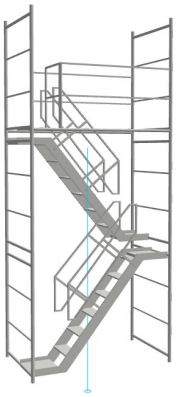
転落防止柵の非表示



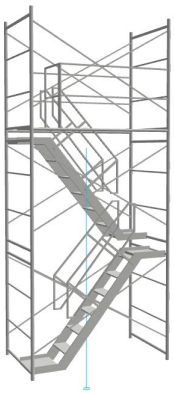
転落防止柵の表示

4 ブレースの表示/非表示を切り替えます
全体での設定と段ごとの設定が可能です





全開放



全閉鎖